

第3次南部町男女共同参画プラン（案）に対する意見募集の結果をお知らせします。

第3次南部町男女共同参画プラン（案）について意見募集をしたところ、2名の方から6件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

ご意見に対する町の考え方をまとめましたのでお知らせします。

意見提出件数

6件（提出者2名）

ご意見の内容・町の考え方

いただいたご意見の内容と町の考え方は次のとおりです。

いずれも、貴重なご提案であると受け止めております。ご意見の内容については、計画の進行管理を通じて、慎重に関係課で検討を進めさせていただきます。

No.	ご意見の内容	町の考え方
1	<p>法律や制度上の差（7頁）が平成26年に比べて平成30の方が大きくなっています。</p> <p>国の政策でフォローできていない問題が南部町にあるのではないのでしょうか？</p>	<p>ご指摘のとおり、法律や制度の上において男性の方が優遇されていると感じておられる方が平成26年度の調査に比べて増加しています。どういったところで感じておられるかを引き続き調査し、対応を検討して参ります。</p>
2	<p>政治等や行政の施策・方針決定の場での差（6頁）が平成26年に比べて平成30年の方が大きくなっています。</p> <p>審議会での女性登用が11.8ポイント改善した（2頁）にも関わらず、差が広がったこととなります。</p> <p>基本的施策6（9頁）の取り組み、各種審議会・行政関連機関等で女性の登用は、目的に対して逆効果なのではないでしょうか？</p> <p>雑務ばかり女性にまわってくるという逆の印象を女性に与えていないのでしょうか？</p> <p>取り組みの内容が数値を改善する内容になっていないと思います。</p> <p>女性の意見が正しく反映されるように施策を行ってほしいです。</p>	<p>審議会での女性の参画が11.8ポイント改善したことは成果であり、引き続き取り組んで参ります。</p> <p>一方で、政治等や行政の施策・方針決定の場において、男性の方が優遇されていると感じられている方が半数以上いらっしゃいます。</p> <p>審議会・委員会等は社会的に重要な役割を担っており、女性の参画は、多様な意見を、行政施策・方針決定等に反映されるために不可欠ですので、引き続き取り組んで参ります。</p>
3	<p>基本目標2（9～10頁）において地域における男女共同参画の推進を重点目標A</p>	<p>本プランにおける体系上の並びは、重要度に基づいたものではないことをご理解</p>

	<p>ではなく B にされたのは何故でしょうか？ A にされている内容よりこちらの方が重要だと思えます。</p>	<p>ください。</p> <p>ご指摘の重点目標 A と B はどちらも重要な取組であり、優劣はございません。</p>
4	<p>基本的施策 8 のグラフ (10 頁) で、女性の 33% が各種委員会・政策決定の場へ参加したくないと回答しています。</p> <p>取り組み内容は「役員等への女性の積極登用」となっていますが、参加したくないと言っている人を登用しても、数値が悪化すると思えます。</p> <p>女性が自分から参加したいと思う環境づくりや啓発活動に力を入れた方が数値の改善が見込まれると思えます。</p>	<p>各種委員会・政策決定の場へ参加したくない、という回答における女性の比率の高さは、女性の参画する割合の低さにつながるものと考えます。</p> <p>お考えのとおり、女性が自ら参画しやすい環境づくりや啓発活動が必要であるため、男女共同参画の意識啓発や女性リーダーの育成、地域活動等における男女共同参画の推進等に今後も取り組んで参ります。</p>
5	<p>基本的施策 17 の取り組みが男女共同参画のどんな問題を解決しようとしているのかわかりませんでした。無理に上げる必要はないのではないのでしょうか？</p>	<p>基本的施策 17 は、次代を担う子どもや若者を対象とした取組です。性別にかかわらず自らの意志でその生き方を選択できるような施策として、取り組む必要があると考えています。</p>
6	<p>意識調査の比較を基にした南部町の傾向があると、よりグラフが伝わりやすいと思えます。(女性リーダーが少ないなどの理由は、なるほどそういう理由からなのかと思いました。)</p>	<p>意識調査の結果がより伝わりやすくなるよう、記載方法を修正して掲載します。</p>